

事例 3

交流・居場所

～生きづらさを抱えた家族をお持ちの方々へのフリートークの場 あみだな～

【西区事例】「あみだな」(平成 30 年 11 月開設)

主催者紹介

- ・主催者：Izu. さん
- ・活動者の受講年度：平成 30 年度（第 7 期生）
- ・メンバー数：1 人
- ・活動実績：偶数月の第一木曜日に開催。（定員 6 名）
- ・活用制度：なし



活動内容

受講のきっかけは、引っ越してきたばかりで心の居場所を探していたとき、西区地域づくり大学校を紹介されたことでした。

「《社会との関わりを閉ざしている・学校へ行けなくなっている》などで悩んでいる家族の方々と一緒に、本音を吐き出して、ちょっと楽に過ごせるようになれば」と思い、講座受講期間中のトライアル開催を経て、少人数のフリートーク会を開始し、その後、《にしく市民活動支援センターにしとも広場》のサポートもあり、偶数月第一木曜日に定期的に開催しています。

おしゃべりしたいだけでなく、『聞くだけ、居るだけでも大丈夫』自分の好きなスタイルで参加してもらって、ホッと安心できる場を目指しています。また、気楽に参加しやすいように、当日参加・途中の入退出をOK、定員は約 6 名ほどの少人数制にしています。

令和 2 年度からはコロナ禍に対応して、いち早くオンラインを取り入れ、リアルの場合と併用した開催を始め、活動の幅が広がっています。今後、主催者 Izu. が区外へ転居することがあっても、このオンラインツールを使って、西区での活動が継続され、悩みの吐出し場所【あみだな】は、悩みを持つ方々と共に身の丈でずっと寄り添っていきます。